

## 久留米県土整備事務所

②

## 河川名

ひろかわ

筑後川水系

## 広川

## 特徴・アピールポイントなど

再度災害防止及び希少生物の生息環境に配慮した災害復旧を行いました。

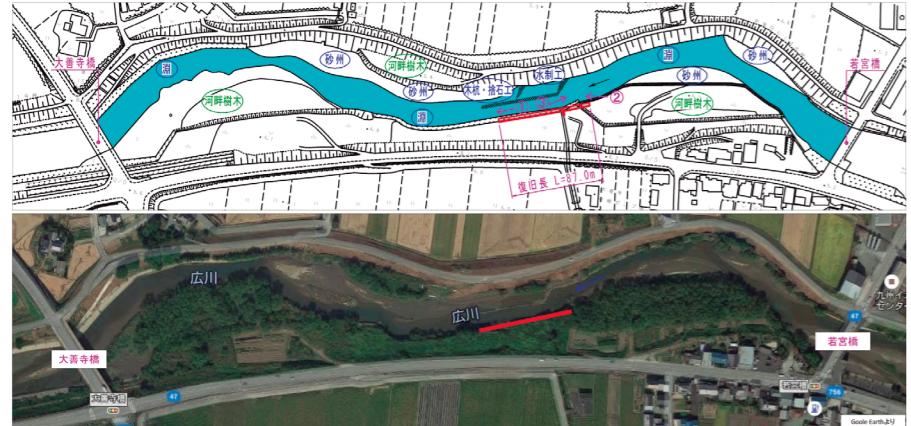


復旧にあたっては、福岡県レッドデータブック準絶滅危惧種のベンケイガニなどが生息する地区のため、河川環境に配慮した仮設工法で災害申請を行い、現在ある水際や砂州部、瀬、淵等の環境を乱さないように復旧工事を実施しました。

## 被災状況



## 計画図・現況



## 施工中(矢板による仮設)



平成27年8月の台風15号及び前線による豪雨が原因で、被災した護岸を災害土木事業で復旧しました。

広川の被災箇所は感潮区間であり、水際には砂州が広がり希少種であるベンケイガニなどが生息する貴重な環境となっていました。復旧工事にあたり、通常の仮設道路を河川内に設置すると、水際の環境が失われる恐れがあるため、矢板による仮設工法で災害申請を行い、貴重な環境を保全するとともに、設置した護岸の周辺に捨石などを配置することで新たな生息環境を創出しました。

## 完成後(下流対岸より復旧箇所を望む)



## 着手前



## 完成



## モニタリング(4ヵ月後)



完成から4ヵ月後のモニタリング調査において、捨石のすきまにベンケイガニの生息を確認しました。